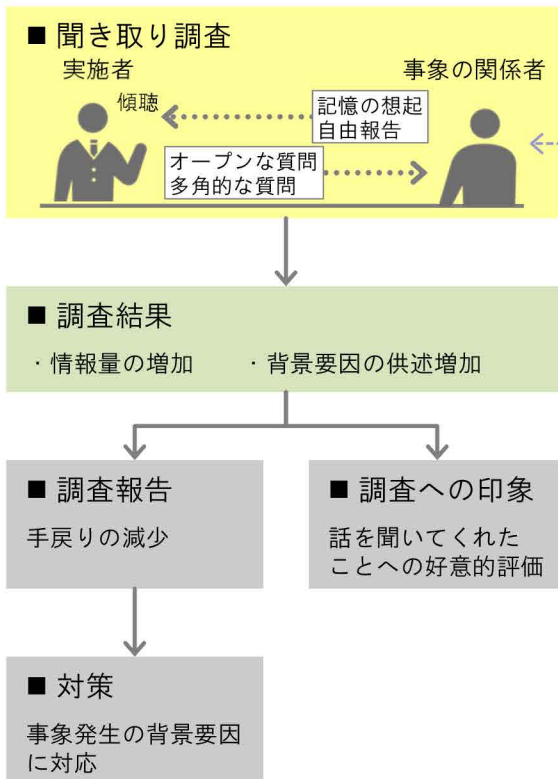


事故などの背景要因に関する情報を効率よく収集

事故やトラブルの防止には、関係者の行動や発生状況などに関する十分な情報が必要です。現場では聞き取り調査を実施していますが、標準となる手法がないために、必ずしも十分な情報を収集できていません。鉄道総研では、背景要因の分析に必要な情報をより効率的に収集するために、鉄道総研式事故の聞き取り調査手法を作成しました。

【特徴】

- 本手法は、事象の関係者（調査の対象者）の話をよく聞くことがポイントです。
- 質問や確認の前に事象場面を思い出してもらい、関係者の自由な報告を促します。
- 「〇〇の場面について詳しく説明してください」「ふだんはどうしていますか」といったオープンな質問（「はい」や「いいえ」で簡単に答えられない質問）や様々な視点による多角的な質問を行い、聞き取りやすくします。
- 本手法の講習会については、ご要望に応じ、2～8時間に構成が可能です。



映像付きテキスト教材